

令和2年度 伊勢崎市佐波郡中体連新人剣道大会要項

1. 主催 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟 伊勢崎市教育委員会 玉村町教育委員会
2. 後援 伊勢崎佐波剣道連盟
3. 日時 令和2年9月26日(土) 個人戦
 男子の部 集合時刻・開館7:00 開会式8:00 解散10:30
 女子の部 集合時刻 11:00 開会式12:00 解散13:30

 9月27日(日) 団体戦
 女子の部 集合時刻・開館7:00 開会式8:00 解散11:00
 男子の部 集合時刻 11:45 開会式12:15 解散15:30
4. 会場 9月26日(土) 伊勢崎市立境南中学校体育館
 伊勢崎市境188 0270-74-0635
 9月27日(日) 玉村町立玉村中学校体育館
 佐波郡玉村町大字福島913 0270-65-2019
5. 大会役員
 部長 関口 雅晶(玉村中)
 副部長 馬場 崇(玉村中)
 委員長 真下 東(境南中)
 副委員長 日暮 由貴(三中) 茶畑 匡仁(二中)
 委員 岡田 明子(三中) 高田 洋平(四中) 井上 源貴(四中)
 須田 涼子(殖蓮中) 黒田恵美子(殖蓮中) 涌沢 直行(宮郷中)
 八田 直子(宮郷中) 小此木俊光(赤堀中) 星野 誠(赤堀中)
 中島 一之(あずま中) 小林 和代(あずま中) 茂木 妙子(境南中)
 竹内 博利(四ツ葉中) 飯塚真奈美(四ツ葉中) 小林 壺成(玉村中)
 武川 美歩(玉村中)
 事務局 茶畑 匡仁(二中) 真下 東(境南中)
 会計・報道 茶畑 匡仁(二中) 日暮 由貴(三中)
6. 競技役員
 進行 日暮 由貴 茶畑 匡仁 涌沢 直行 真下 東
 コート作成 ①竹内 博利・日暮 由貴 ②中島 一之・小此木俊光
 検量 ~~茶畑 匡仁 小此木俊光 星野 誠 小林 壺成~~
 検量は行いません。各校が責任をもって検査をお願いします。
 試合場係 ①八田 直子・須田 涼子
 ②岡田 明子・高田 洋平
 選手誘導 小林 和代 黒田恵美子 井上 源貴
 本部記録・賞状 日暮 由貴
 接待 茂木 妙子 武川 美歩 飯塚真奈美
 救護 26日(土) 平井 靖子(看護師)、27日(日) 小林 桂子(看護師)
 審判員 26日(土) 高体連・小体研審判員
 (神沢、田代、柴崎、近藤、小林、澁澤)
 27日(日) 伊勢崎佐波剣道連盟審判員
 26.27両日 中体連審判員
 (中島、涌沢、小此木、茶畑、真下、竹内、星野、小林)
 コート作成係生徒 ①あずま中 ②赤堀中
 試合場係生徒 伊勢崎佐波中学生
7. 参加資格
 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟に加盟した学校に在学し、当該学校長の参加許可を得た生徒であること。

8. 監督・引率

参加選手の監督・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。

9. 参加制限

- 団体戦（県大会出場校決定戦）— 男女各1チーム（正選手5名・補員2名）
- 個人戦（強化指定選手決定戦）— 男女各校5名

10. 競技規則・競技方法

(1) ○団体戦

- ・男女とも、予選リーグ、決勝トーナメントを行う。（男10チーム、女子7チーム）
予選リーグは、男子は2校リーグ、3校リーグを2つずつ行い、各リーグ上位2校による決勝トーナメントを行う。女子は、4校リーグと3校リーグを行い、各リーグ上位2校による決勝トーナメントを行う。
※県シード決め強化練習会で県シード権獲得校と伊勢崎市強化練習会（8/22実施）の上位校から、男女とも4校を市新人剣道大会のシード校とする。
 - ・3分3本勝負。決しないときは引き分けとする。
 - ・リーグ戦での各試合の勝敗は、勝者数→総本数の順で決め、すべて同数の場合は引き分けとする。
 - ・リーグ戦の順位は、勝ち数（勝ち1、引き分け0.5）→勝者数→総本数の順で決め、すべて同数の場合は代表者戦を行う。代表者は任意で、3分1本勝負とし、決しないときは延長戦を勝敗の決するまで行う。ただし、三すくみの場合は3分3本勝負とし、延長戦は1本勝負で勝敗の決するまで行う。
 - ・決勝トーナメントの勝敗は、勝者数→総本数の順で決め、すべて同数の場合は代表者戦を行う。代表者は任意で、代表者戦は時間を区切らずに勝敗の決するまで行う。
- 個人戦
- ・トーナメント戦。（本大会シード校の代表選手をシード選手とする。）
 - ・3分3本勝負。勝敗が決しないとき、延長戦を決するまで行う。ただし5分ごとに3分程度の給水時間をとる。

(2) 大会細則

- ①突き技は禁止とする。
- ②上段はとらせない。（隻腕については、その都度協議する。）二刀は使用させない。
片手技は有効打突としない。無理押しはしないこと。
- ③サポーターなど（足袋・テーピングを含む）の使用については、試合場係の先生に届けてオーダー表に記入してもらうこと。両足可。
ゴムや革およびすべり止めを底にはった物などは禁止。
指先単独でのテーピングは届け出不要とする。
- ④防具・剣道着・袴の着装をきちんとすること。
面紐の長さは、結び目から40cm以内（長い場合は切る）。面の乳革は黒・紺とする。また、面金を黒塗りにするなど通常の配色でない面は使用しない。胴紐はほどけないようにする。
小手紐はきちんと結ぶ。お守りなどの付属品はつけない。
- ⑤選手の名札は、校名を上横書き、名字を縦書きにし、垂れにつける。
- ⑥団体戦に4名で出場の場合は次鋒が、3名で出場の場合は次鋒・副将が不戦敗となる。
※その他は、全日本剣道連盟剣道試合・審判規則に準ずる。
- ⑦試合中は、面マスク・フェイスガードを着用する。

(3) その他

- ①監督および審判の服装は、紺のブレザー・白のワイシャツ・えんじのネクタイ・グレーのズボン・紺の靴下に準じたものとする。（全日本剣道連審判員服装規定に準じる。）
- ②伊佐代表決定戦は伊勢崎佐波剣道連盟・高体連・小体研・中体連の先生方に審判をお願いする。
- ③表彰 団体は1位～3位、個人は1位～3位及び敢闘賞に賞状を与える。
団体戦（本大会）優勝・準優勝チームには、優勝杯・準優勝杯を与える。
（前年度優勝校は優勝杯、準優勝校は準優勝杯の返還を行う。開会式では優勝杯返還のみ。）
男子：①境南中 ②四ツ葉中 女子：①あずま中 ②三中
- ④各校はオーダー表（B4用紙2枚を貼り合わせたもの）を当日に提出する。

	先	次	中	副	大
○ ○ 中					

※女子は学校名を赤で記入する。

- ⑤本大会は、新型コロナウイルスの影響により、保護者の入場は各校代表2名までとする。

伊勢崎市佐波郡中学校剣道大会注意事項（春季大会・総体・新人大会）

《試合上の注意》

1. 危険のない防具を確実に身につけること。試合途中、つけ直すときは本人が行うこと。
2. 竹刀の安全に留意し、必ず試合前に点検して用いること。（つばはつばもとに固定すること。）不正竹刀の使用禁止。
3. 試合前後の所作について、次のことを心がけること。
 - ①団体・個人戦ともに、試合の前後に左手に竹刀、右手に面・甲手を持ち、試合場に一礼をしてから着座・退席するようにすること。
 - ②試合前後の整列では、これから試合をするチームが上席側、終わったチームが審判団側に、上席側から大将～先鋒の順で並ぶこと。そのときには、先鋒と次鋒は面・甲手を着け竹刀を持って並ぶこと。
 - ③相手に対する礼は、開始線に3歩で行ける距離（9歩の間合い）で行うこと。
 - ④躊躇（そんきょ）を行う際には、開始線から前に出ないで、竹刀を腰より右斜め上に抜きながら構えること。なお開始線の距離は中心から1m40cmずつとする。
 - ⑤試合開始においては「始め」の宣告で完全に立ち上がってから開始すること。
 - ⑥試合終了後、立札から相手と正対したまま試合場から出ること。前の試合者が試合場から出た後、次の試合者が試合場に入ること。（握手、胴突き、掛け声は禁止。）
4. 正しいつばぜり合いをすること。以下は反則となる。
 - ①不当なつばぜり合い及び打突をすること。
 - ②相手の身体に故意に竹刀をかけること。
 - ③故意に時間を空費すること。
「分かれ」をかける場合は、膠着（こうちゃく）状態を安易に考えず、攻防を大切に考えること。（膠着とは、互いに技が出せず固定した状態のこと。）また、「分かれ」も宣告後、「始め」までに時間を空費しないこと。
5. 試合中の見苦しい引き上げに注意すること。（有効打突取り消しがある。）
6. 標識（タスキ）は各校で用意する。幅10cm、長さ70cm以内で、若番が赤、古番が白とする。
7. 抗議は監督のみが行える。監督が抗議を行う場合は、監督旗を表示すること。
8. 試合中（先鋒戦から大将戦）において、試合場付近で監督が選手に指導・指示を行わないこと。特に試合中、監督・選手は、声を出しての応援・指示をしてはいけない。行う場合は試合終了後に試合場より離れて行うこと。
9. 試合場近くでの防具・竹刀等は、きちんと整理しておくこと。

《一般的な注意事項》

1. 試合場には、役員・審判員・補助員・監督（校長・教員・部活動指導員）・選手（含む補員）以外は入れない。その他の人は1階・2階ギャラリーで応援・見学すること。
2. 試合や審判の妨げになるので、フラッシュ撮影はしないこと。
3. 応援者は、声を出しての応援は慎むこと。
4. ギャラリーや通路に敷物で場所取りをするなど、通行の妨げになることはしない。緊急時の避難にも支障が出ます。
5. フロアー内での飲食は禁止となっている。
6. ゴミ（弁当類・空き缶・ビン・紙くず等）は必ず持ち帰ること。
7. 貴重品等の管理をしっかりと行うこと。落とし物・忘れ物がないようにすること。

準備・片付け・確認事項

会場準備

- 1日目は男子生徒、2日目は女子生徒で行う。
 - ・コート作り
 - ①あずま中 ②赤堀中
 - ・試合場設営（シート・机・椅子・掲示板等）
 - ①宮郷中・三中 ②四ツ葉中・四中
 - ・本部設営・・・二中
 - ・接待準備・・・殖蓮中
 - ・掲示物・・・境南中・玉村中

片付け

- 会場準備の担当校が行う
 - ・コート・・・①あずま中 ②赤堀中
 - ・試合場・・・①宮郷中・三中 ②四ツ葉中・四中
 - ・本部・・・二中
 - ・接待・・・殖蓮中
 - ・掲示物・・・境南中・玉村中
- フロアー・・・あずま中・赤堀中
- トイレ・・・境南中・玉村中

確認事項

○部員

- ・更衣は済ませてくること。
- ・荷物は所定の場所に整理して置くこと。
- ・立ち入りを禁止されている場所には入らないこと。
- ・必要のない用具には手を触れないこと。
- ・試合のない選手は、指定の場所で待機すること。
- ・トイレをきれいに使用すること。スリッパは全てそろえること。

○保護者

- ・駐車場は、境南中は校庭を使用し、玉村中は女子は東門から職員駐車場、男子は南門からソフボール場を使用する。
- ・境南中、玉村中ともに6：50に駐車場を開場する。6：50より早く来ないこと。
- ・保護者等の応援、見学は、代表保護者2名までとし、2階ギャラリーを使用する。フロアーには部員、審判員、役員以外は入らない。
- ・喫煙は、敷地内では行わないこと。
- ・体育館フロアーは、飲食禁止。
- ・フラッシュ撮影はしない。審判、試合者の妨げになり、公正さを損なうおそれがあります。

○その他

- ・試合場は会場図を参照。
- ・声援は慎む。
- ・部旗は飾らないこと。

県大会出場について（10月10日（土）宮城体育館，11日（日）ぐんま武道館：団体戦のみ）

- ・団体戦参加校数…男女とも3校ずつ（男女とも、あずま中+2校）